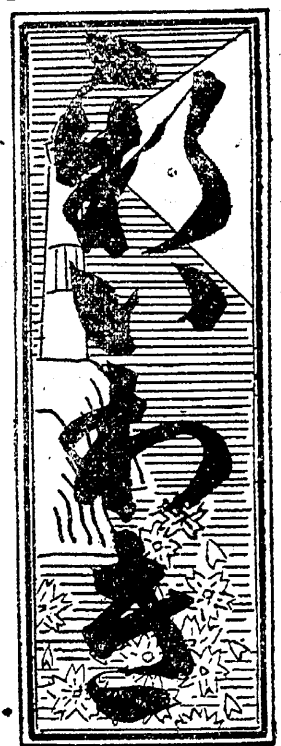


【刊夕日七十二月一十】



休日曜大祭日  
一月廿五  
一月廿六  
一月廿七  
一月廿八  
一月廿九  
一月三十  
一月三十一  
二月一日  
二月二日  
二月三日  
二月四日  
二月五日  
二月六日  
二月七日  
二月八日  
二月九日  
二月十日  
二月十一日  
二月十二日  
二月十三日  
二月十四日  
二月十五日  
二月十六日  
二月十七日  
二月十八日  
二月十九日  
二月二十日  
二月二十一日  
二月二十二日  
二月二十三日  
二月二十四日  
二月二十五日  
二月二十六日  
二月二十七日  
二月二十八日  
二月二十九日  
二月三十日  
三月一日  
三月二日  
三月三日  
三月四日  
三月五日  
三月六日  
三月七日  
三月八日  
三月九日  
三月十日  
三月十一日  
三月十二日  
三月十三日  
三月十四日  
三月十五日  
三月十六日  
三月十七日  
三月十八日  
三月十九日  
三月二十日  
三月二十一日  
三月二十二日  
三月二十三日  
三月二十四日  
三月二十五日  
三月二十六日  
三月二十七日  
三月二十八日  
三月二十九日  
三月三十日  
三月三十一日  
四月一日  
四月二日  
四月三日  
四月四日  
四月五日  
四月六日  
四月七日  
四月八日  
四月九日  
四月十日  
四月十一日  
四月十二日  
四月十三日  
四月十四日  
四月十五日  
四月十六日  
四月十七日  
四月十八日  
四月十九日  
四月二十日  
四月二十一日  
四月二十二日  
四月二十三日  
四月二十四日  
四月二十五日  
四月二十六日  
四月二十七日  
四月二十八日  
四月二十九日  
四月三十日  
五月一日  
五月二日  
五月三日  
五月四日  
五月五日  
五月六日  
五月七日  
五月八日  
五月九日  
五月十日  
五月十一日  
五月十二日  
五月十三日  
五月十四日  
五月十五日  
五月十六日  
五月十七日  
五月十八日  
五月十九日  
五月二十日  
五月二十一日  
五月二十二日  
五月二十三日  
五月二十四日  
五月二十五日  
五月二十六日  
五月二十七日  
五月二十八日  
五月二十九日  
五月三十日  
五月三十一日  
六月一日  
六月二日  
六月三日  
六月四日  
六月五日  
六月六日  
六月七日  
六月八日  
六月九日  
六月十日  
六月十一日  
六月十二日  
六月十三日  
六月十四日  
六月十五日  
六月十六日  
六月十七日  
六月十八日  
六月十九日  
六月二十日  
六月二十一日  
六月二十二日  
六月二十三日  
六月二十四日  
六月二十五日  
六月二十六日  
六月二十七日  
六月二十八日  
六月二十九日  
六月三十日  
七月一日  
七月二日  
七月三日  
七月四日  
七月五日  
七月六日  
七月七日  
七月八日  
七月九日  
七月十日  
七月十一日  
七月十二日  
七月十三日  
七月十四日  
七月十五日  
七月十六日  
七月十七日  
七月十八日  
七月十九日  
七月二十日  
七月二十一日  
七月二十二日  
七月二十三日  
七月二十四日  
七月二十五日  
七月二十六日  
七月二十七日  
七月二十八日  
七月二十九日  
七月三十日  
七月三十一日  
八月一日  
八月二日  
八月三日  
八月四日  
八月五日  
八月六日  
八月七日  
八月八日  
八月九日  
八月十日  
八月十一日  
八月十二日  
八月十三日  
八月十四日  
八月十五日  
八月十六日  
八月十七日  
八月十八日  
八月十九日  
八月二十日  
八月二十一日  
八月二十二日  
八月二十三日  
八月二十四日  
八月二十五日  
八月二十六日  
八月二十七日  
八月二十八日  
八月二十九日  
八月三十日  
八月三十一日  
九月一日  
九月二日  
九月三日  
九月四日  
九月五日  
九月六日  
九月七日  
九月八日  
九月九日  
九月十日  
九月十一日  
九月十二日  
九月十三日  
九月十四日  
九月十五日  
九月十六日  
九月十七日  
九月十八日  
九月十九日  
九月二十日  
九月二十一日  
九月二十二日  
九月二十三日  
九月二十四日  
九月二十五日  
九月二十六日  
九月二十七日  
九月二十八日  
九月二十九日  
九月三十日  
九月三十一日  
十月一日  
十月二日  
十月三日  
十月四日  
十月五日  
十月六日  
十月七日  
十月八日  
十月九日  
十月十日  
十月十一日  
十月十二日  
十月十三日  
十月十四日  
十月十五日  
十月十六日  
十月十七日  
十月十八日  
十月十九日  
十月二十日  
十月二十一日  
十月二十二日  
十月二十三日  
十月二十四日  
十月二十五日  
十月二十六日  
十月二十七日  
十月二十八日  
十月二十九日  
十月三十日  
十月三十一日  
十一月一日  
十一月二日  
十一月三日  
十一月四日  
十一月五日  
十一月六日  
十一月七日  
十一月八日  
十一月九日  
十一月十日  
十一月十一日  
十一月十二日  
十一月十三日  
十一月十四日  
十一月十五日  
十一月十六日  
十一月十七日  
十一月十八日  
十一月十九日  
十一月二十日  
十一月二十一日  
十一月二十二日  
十一月二十三日  
十一月二十四日  
十一月二十五日  
十一月二十六日  
十一月二十七日  
十一月二十八日  
十一月二十九日  
十一月三十日  
十二月一日  
十二月二日  
十二月三日  
十二月四日  
十二月五日  
十二月六日  
十二月七日  
十二月八日  
十二月九日  
十二月十日  
十二月十一日  
十二月十二日  
十二月十三日  
十二月十四日  
十二月十五日  
十二月十六日  
十二月十七日  
十二月十八日  
十二月十九日  
十二月二十日  
十二月二十一日  
十二月二十二日  
十二月二十三日  
十二月二十四日  
十二月二十五日  
十二月二十六日  
十二月二十七日  
十二月二十八日  
十二月二十九日  
十二月三十日  
十二月三十一日

### 師團副官も舌を巻く

#### 平青訓の拔擢な成績

書類の整備、教練演習共に  
非難の打どころなしと激賞

平青年訓練所本年度の査閲は、師團副官伊藤少佐に、より二十四日同町第一校及び警中舊グラウンド附近に於て執行されたが書類の整備、教練演習の周到、非難の打どころなしと激賞され更に教練演習に於て訓練所成績が各科目に亘り可程まで秀へたるものは、同少佐の査閲中に於て會てなしと賞せられ殊に

### 高木中佐の軍事講演

#### 適切な一語に

軍事講演の周到、非難の打どころなしと激賞され更に教練演習に於て訓練所成績が各科目に亘り可程まで秀へたるものは、同少佐の査閲中に於て會てなしと賞せられ殊に

陸軍中隊中隊に於て同校のため十二月二十七日午後一時から第四戦隊參謀海軍中佐高木武雄氏の軍事講演があつた同中佐は警中第九回卒業軍大學を優等で卒業したる秀才である、平町有志は同日午後三時から新出町大貞に歡迎會を開いたが尙ほ二十九日午後三時から四丁目マルトモビルホールに於て一般の爲め同中佐の講演がある

### 突然派

#### 副官大沼少佐も之れを見て

非常な表敬され殊に指導員の優秀なる點でも現役に何等の遜色なく茲までの成績を示すに至れる教官

副官大沼少佐も之れを見て非常な表敬され殊に指導員の優秀なる點でも現役に何等の遜色なく茲までの成績を示すに至れる教官

### 藤田中尉の努力

#### 尉の努力は

察するに餘りあるものがあつたが尙ほ表三名の奮戦により優勝旗

尉の努力は察するに餘りあるものがあつたが尙ほ表三名の奮戦により優勝旗

### 道路に恵まれない

#### 第二校學區の陳情

近頃町理事者に陳情すべく  
關係區を上げて調印蒐集中

生左記二名の入營に對し、二十七日後七時から平第一小學校で送別會を催した

平町第三小學校を中心とする附近が町道布設不備の爲の關係區から道路開設の請願陳情を續けられてゐるが未だ一線の實現もないので全然町道がなく

僅かに、愛谷江筋の堤塘を道路にしてゐる堤の内、如き更に新川町及び月見町、大町、南町の一部より前記第三校に通學する児童の江筋超えに完全なる道路が、ないため町の富豪諸家の志によつて新川町表通り宅地八十餘坪の無償貸付を受け道路橋梁を開設せるもの等單に惨のな姿を呈してゐるので

右關係區に於ける新川町を初めとし月見町、立町、鎌田町各正副區長及び區民連署を以て字立町橋の木材醫院角から南に直通して新川端に至る幅四間延長二百九十間更に東に折れて五色町に至る幅三間延長三百間及び大町から新川町を横断し愛谷江筋を超えて鎌田に通ずる幅四間延長三百八十間各線急設を近く陳情すべく調印蒐集中である

### 農産品評

#### 併せて産米共

同受檢の講話

大久村の農産品評、併せて産米共同受檢の講話

双葉郡大久村では村農會主催で二十八日午前八時同村役場に農産物品評會を開催中であるが平殺檢支所では同會に於ける村民の集合を機とし木名瀬所長出張産米共同受檢に關する講話を行つた

### 教育費國補

#### 濱三郡で

十九萬七千圓

教育費國庫補助の後段補助額は此程決定各町村に交付指令中であるが濱三郡の總額は十九萬七千圓

### 俳句

液雨 (六)  
滿壽莊主人  
池の星又はら〜と時雨かな  
北枝  
一としぐれ降過ぎたあとの空は一點の雲もなく月なき空の星明り銀砂子を蒔いた

龍由二一五七六一、富岡二〇〇九六四、上岡二〇〇〇三、川内二四六四二、大野二〇三二五、新山二二四一八〇、長塚二二五七九〇、詩戸二二六三二、八、幾世橋一三五九〇、浪江三〇七六四二、大塚二二二一五六一、劉野二〇〇五二、葛尾一一四三七二、三、葛尾一一四三七二、計三六二四三八五、相馬郡中村六八二七五、六、大野二〇六四九七、飯豊一九四〇〇、八幡一四八七四、日立木一五〇二五、磯部九八四、九、駒ヶ嶺一五八二四、九、新地二〇四〇九、福田一一五二〇五、八澤一六六九一一、鹿島一八

よく出来た  
云はれらるまで  
これは早い  
昔かれるほど  
迅速に  
皆さんに満足  
されるほど  
親切に  
破格の勉強を致します

破格の勉強を致します

親切に  
破格の勉強を致します



新報新報社  
新報新報社  
新報新報社

液雨 (六)  
滿壽莊主人  
池の星又はら〜と時雨かな  
北枝  
一としぐれ降過ぎたあとの空は一點の雲もなく月なき空の星明り銀砂子を蒔いた

液雨 (六)  
滿壽莊主人  
池の星又はら〜と時雨かな  
北枝  
一としぐれ降過ぎたあとの空は一點の雲もなく月なき空の星明り銀砂子を蒔いた

液雨 (六)  
滿壽莊主人  
池の星又はら〜と時雨かな  
北枝  
一としぐれ降過ぎたあとの空は一點の雲もなく月なき空の星明り銀砂子を蒔いた

